

中国関係展示会目録

— 加藤まことコレクションから —

平成4年3月26日(木)～4月21日(火)

当館の特別資料室に“加藤まこと展示会図録コレクション”というものがあります。これは、出版社光文社の社員であった故加藤誠氏が1960年以降に東京などで開かれた美術館・博物館の展示会の目録類を収集したもので、その数は2800点にのぼります。今年は日中国交正常化20周年にあたります。そこで今回はこのコレクションの中から日中文化交流の一端を示す中国関係の展示会の目録を10点選んでみました。

展示資料リスト

1. 中華人民共和国シルクロード文物展

[東京] 読売新聞社 1979

<VD-24>

昭和54年3月20日より東京国立博物館、同年5月19日からは大阪市立美術館で日中文化交流協会、読売新聞社等の主催で開催。陝西・甘粛・新疆で出土した漢から唐代にかけての文物を展示。

2. 中国内蒙古北方騎馬民族文物展

[東京] 日本経済新聞社 1983

<VD-775>

1983年10月27日から翌84年5月6日にかけて、東京、なんば、四条の高島屋および名古屋の松坂屋本店、北九州市立美術館の各地で開催。

3. 中国秦・兵馬俑

[大阪] 大阪21世紀協会 1983

<VD-1392>

1983年の10月1日から'84年5月12日にかけて大阪、福岡、東京、静岡の各地で開催されたが、'83年11月22日には大阪の会場で一人の暴漢が武官俑を壊し、中曽根首相がその直後に来日した胡耀邦総書記に陳謝するという事件も起きた。

4. 中華人民共和国古代青銅器展

[東京] 日本経済新聞社 1976 <VD-681>

1976年3月30日～5月23日は東京国立博物館で、同年6月15日～8月8日は、京都国立博物館で開催。

5. 安徽古代文房四宝展・頼少其書画展

東京 日本書道教育学会 1985 <VD-147>

日本書道教育学会が創立35周年を記念して、安徽省博物館所蔵の文房具の名品と、頼少其氏の書画を展示。昭和60年4月11日から16日まで銀座松坂屋で開催。

6. 中華人民共和国西安古代金石拓本と壁画展

[東京] 毎日新聞社 1980 <VD-13>

奈良－西安友好都市締結五周年記念。

1980年、奈良市をはじめ全国5か所で開催。

7. 中華人民共和国出土文物展

[東京] 西武美術館・日本経済新聞社 1978 <VD-683>

1978年1月2日～2月26日西武美術館にて開催。中華人民共和国成立以後の出土品を展示。

8. 北京故宮博物院展

[東京] 西武美術館・朝日新聞社 1982 <VD-1784>

日中国交正常化十周年記念。

1982年7月より西武美術館をはじめ全国4か所で開催。

9. 大チベット展

東京 毎日コミュニケーションズ 1983 <VD-631>

1983年7月から8月にかけて、東京・大阪の大丸にて開催。

10. 北京原人展

[東京] 読売新聞社 [1985] <VD-615>

1985年7月5日～8月1日国立科学博物館にて開催。

中国大陸で発見された化石人類、石器等を紹介し、日本人のルーツをさぐる。